### (別添様式2-A・H25省エネ基準)

# 一次エネルギー消費量の評価書

# 1. 省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法による計算結果

(1)タイプ名称	ネイティブハウス	・ゼロⅢ					
	主たる居室	その他	の居室	非原	居室	合計	
(2)床面積	31.68	m   2′	.98 m²	48.2	0 m	101.86	m²
(3)省エネ地域区分 /年間日射地域区分	3	地域	/ A	2	区分		
【(4)住宅の一次エネルギー消 (1戸当り)	費量 	↓ ↓基準一次工 └	ネルギー	·消費量	' ' 設計一次エ '	ネルギー消費	量 
暖房設備一次エネルギー消費	量 	29,399	MJ/(戸・	年)	19,217	MJ/(戸・年)	
冷房設備一次エネルギー消費	量 	692	MJ/(戸・	年)	781	MJ/(戸・年)	
換気設備一次エネルギー消費	=	3,850 мЈ/(戸・年)			1,244	MJ/(戸・年)	
照明設備一次エネルギー消費	量 	9,369	9,369 MJ/(戸・年)			5,822 MJ/(戸・年)	
給湯設備一次エネルギー消費	<b></b> 量 	26,838	26,838 MJ/(戸·年)		22,658 MJ/(戸·年		- <b></b>
合計		70,148	MJ/(戸・	年) ①	49,722	MJ/(戸・年)	2
(5)太陽光発電等による発電	量 <b>総発電量</b>				53,698	MJ/(戸·年)	3

### 2. エネルギー削減量、エネルギー削減率の計算結果(ゼロ・エネルギーの評価)

※ピンク色の欄の数値を様式3-①の(4)に転記してください。

基準エネ	・ルギー氵	肖費量	70,148	MJ/(戸•年)	4:1
		A (基本仕様)	20,426	MJ/(戸•年)	5:4-2
省エネ量	-	B(空気集熱式太陽熱利用)		MJ/(戸・年)	⑥:(添付資料4-1の計算結果を 転記)
日本小里	-	C(太陽光発電)	53,698	MJ/(戸•年)	7:3
		小計	74,124	MJ/(戸·年)	8:5+6+7
— 次	全体と	エネルギー消費量	-3,976	MJ/(戸·年)	9:4-8
等エのネ	しての 評価結	エネルギー消費削減量	74,124	MJ/(戸·年)	10:8
評ル 価ギ	果	 エネルギー削減率(R)	105.7	%	① : ⑩÷④×100
結   果消	太陽光 発電を	エネルギー消費削減量	20,426	MJ/(戸•年)	12:5+6
果消費量	除〈評 価結果	エネルギー削減率(R <sub>0</sub> )	29.1	%	③: ①÷④×100

注1)「1. 省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法による計算結果」には、別途計算した結果を転記してください。 なお、「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム((独)建築研究所ホームページで公開)」を使用して 計算を行った結果は、添付資料1として必ず提出してください。

注2)グレー及びピンクの欄は自動で計算されますので、入力は不要です。

### 省エネ基準 一次エネルギー消費量計算結果(住宅)

# 1. 住宅/住戸(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等

(1) 住宅/住戸(タイプ)の名称	ネイテ	ィブハウ	ス・ゼロⅢ						
(2) 床面積	主たる	居室	そのイ	也の居室	非	居室	計		
	31.68r	n <sup>‡</sup>	21.98	m <sup>*</sup>	48	.20m²	101.8	86m <sup>‡</sup>	
(3) 省エネ地域区分/年間日射地域区分		3地域(	[]地域)	/	A2区分	年間の日息	射量が少な	い地域)	
(4) 住宅/住戸(タイプ)の一次エネルギー	消費量(	1戸当り)							
	į	基準一次	エネルギー	消費量	設計・	一次エネル	ギー消費量		
暖房設備一次エネルギー消費量				29399			19217		
冷房設備一次エネルギー消費量				692	78				
換気設備一次エネルギー消費量	3850			1244					
給湯設備一次エネルギー消費量	26838					22658	MJ/(戸・年)		
照明設備一次エネルギー消費量	9369				5822				
その他の一次エネルギー消費量	20358			20358					
太陽光発電等による発電量 評価量							14686		
(参考値) 総発電量					! ! !		53698		
合計	1			90506	2		55395	MJ/(戸·年)	
(6) 判定								結果	
基準一次エネルギー消費量	③ 90.6 GJ/(戸・年) ①÷1000かつ小数点第2位を切り上げ			げ(	3 ≧ 4				
設計一次エネルギー消費量	4	④ 55.4 GJ/(戸・年) ②÷1000かつ小数点第2位を切り上げ			達成				

本計算結果は、当該住宅が建設される地域区分及び設計内容に、一定の生活スケジュールに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。

#### 2. 当該特定住宅(住宅タイプ)の仕様

### (1) 暖冷房仕様

外皮/設備	<b>備項目</b>	外皮/設備の仕様
A. 外皮	単位温度差あたり の外皮熱損失量	119.1 W/K
7170	単位日射強度あたり の日射熱取得量	冷房期: 4.1 暖房期: 6.6
	通風の利用	主居室:通風を利用しない その他の居室:通風を利用しない
	蓄熱の利用	蓄熱を利用しない
B. 暖房設備	運転方式	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに暖房設備機器または放熱 器を設置する
	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない
C.		 
冷房設備	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い) 容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い) 容量可変型コンプレッサー:搭載しない

作成日:2015/05/25 11:56:26 Version: 1.14

### (2) 換気仕様

設備項目	設備仕様
D.換気	壁付け式第二種換気設備または壁付け式第三種換気設備 比消費電力:0.07 W/(m³/h) 換気回数:0.5回/h
E.熱交換	熱交換型換気を採用しない

### (3) 給湯仕様

設備項目		設備仕様
F. 給湯設備	熱源機	ガス給湯機(JIS効率: 90%) ふろ給湯機(追焚あり)
7H 7// HX I/III	配管	ヘッダー方式(ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)
	水栓	台所: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(節湯方式を採用しない) 浴室シャワー: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(小流量吐水機能) 洗面: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(節湯方式を採用しない)
	浴槽	高断熱浴槽を採用する
G. 太陽給湯		

### (4) 照明仕様

設備項目		設備仕様
H. 照明設備	主たる居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 多灯分散照明方式の採用:採用しない 調光が可能な制御:採用しない
	その他の居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 調光が可能な制御:採用しない
	非居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 人感センサー:採用する

### (5) 発電仕様

設備項目		設備仕様				
1. 太陽光	パネル面数	2面				
発電設備	その1	システム容量:4.35kW 種類:結晶シリコン系 設置方式:屋根置き形 パネル傾斜:20度 パネル方位:真南から東および西へ15度未満				
	その2	システム容量:2.61kW 種類:結晶シリコン系 設置方式:屋根置き形 パネル傾斜:20度 パネル方位:真南から東および西へ165度以上真北まで				
	その3	*****				
	その4	******				
J.コージェ	ネレーションシステム	*****				

### ネイティブハウス・ゼロ 邸 外皮平均熱貫流率計算書 (新潟地域型住宅協議会PDX Ver.3.31 Serial No.0556

#### 外皮平均熱貫流率

部位	断熱仕様		熱貫流率	温度差	外皮熱損失		
	四1 27 13 13	A[m²]	$U[W/m^2K]$	係数[-]	A•U•H[W/K]		
屋根	HGW24K 300mm	6.69	0.117	1.000	0.782		
天井	HGW24K 300mm	45.96	0.117	1.000	5.371		
外壁	HGW24K+ 120mm	139.77	0.357	1.000	49.918		
床	押出法PSF3種 100mm	33.54	0.318	0.700	7.464		
床B	押出法PSF3種 100mm	2.48	0.318	1.000	0.788		
玄関等の基礎	押出法PSF3種 0&50mm	6.21	-	-	3.775		
浴室等の基礎	押出法PSF3種 0&50mm	9.94	-	-	6.882		
玄関等基礎壁外気側	押出法PSF3種 0&50mm	0.25	0.493	1.000	0.123		
玄関等基礎壁床下側	押出法PSF3種 50mm	0.25	0.476	0.700	0.083		
浴室等基礎壁外気側	押出法PSF3種 0&50mm	0.46	0.493	1.000	0.224		
浴室等基礎壁床下側	押出法PSF3種 50mm	0.27	0.476	0.700	0.091		
開口部	-	23.60	-	1.000	43.560		
合計							
外皮表面積							
	外皮平均熱貫流率				0.45		

#### 開口部の熱損失

#### : みなし仕様値 : 試験値 : 計算値 申請の場合、試験値は試験成績書を添付してください。JIS計算値は使用できません。

記号	古台	開口部の種類	内窓	断熱戸	熱貫流率	開口寸	法(mm)	面積	熱損失
心与	기쁘	田口 ロロング生共	N®	图形以	U[W/m²K]	W(幅)	H(高)	A[m²]	U·A[W/K]
W1	南	樹脂3(YKK APW330) スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	なし	1.90	2,620	1,880	4.93	9.367
W2	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	370	0.63	1.071
W3	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
W4	南	樹脂3(YKK APW330) スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	なし	1.90	2,620	1,880	4.93	9.367
W5	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	640	1,370	0.88	1.496
W6	東	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	300	1,570	0.47	0.799
W7	東	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	300	1,570	0.47	0.799
W8	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
W9	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	1,370	2.32	3.944
W10	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	1,370	2.32	3.944
W11	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
D1	北	ドア等級H-5			2.33	1,000	2,330	2.33	5.429
			全体計					23.60	43.560
壁面A計									43.560
壁面B計									0.000
天井面計									0.000
	•		屋根面計		•			0.00	0.000

#### ・ガラス製品名とガラス仕様の対応

トリプル 1Ar1LowE16 EA: ガス入り三層複層1Low-Eガラス 日射取得型

QPEX Ver.3.31 Serial No.0556

#### 開口部の日射取得

記	方	方位	係数	ガラスの仕様		E	t	窓	寸法	日射熱		∃射量	冷房期	暖房期
号	位	冷房	暖房	補正値	日射遮蔽物	庇高さ	庇の出	W(幅)	H(高)	取得率	補正	係数f	日射熱	日射熱
5	177	期	期	i	1	Y1[m]	Z[m]	X[m]	Y2[m]	o(Ki)	冷房期	暖房期	取得量	取得量
W1	南	0.476	0.851	スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	2.71	0.97	2.62	1.88	0.50	0.707	0.821	0.829	1.722
W2	南	0.476	0.851	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	3.48	0.97	1.69	0.37	0.67	0.707	0.821	0.141	0.295
W3	南	0.476	0.851	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	1.20	1.20	0.67	0.398	0.623	0.183	0.512
W4	南	0.476	0.851	スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	0.38	0.97	2.62	1.88	0.50	0.450	0.669	0.527	1.403
W5		0.476	0.851	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	0.64	1.37	0.67	0.412	0.643	0.115	0.323
W6	東	0.468	0.540	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	4.35	0.72	0.30	1.57	0.67	0.842	0.833	0.125	0.142
W <b>7</b>	東	0.468	0.540	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	4.35	0.72	0.30	1.57	0.67	0.842	0.833	0.125	0.142
W8	北	0.335	0.284	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	3.00	0.97	1.20	1.20	0.67	0.782	0.793	0.253	0.218
W9	北	0.335	0.284	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.29	0.97	1.69	1.37	0.67	0.555	0.568	0.289	0.251
W10	北	0.335	0.284	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.29	0.97	1.69	1.37	0.67	0.555	0.568	0.289	0.251
W11	北	0.335	0.284		なし	0.43	0.97	1.20	1.20	0.67	0.577	0.590	0.187	0.162
D1	北	0.335	0.284	玄関ドア				1.00	2.33	0.08	•		0.062	0.052
		•			計			•	•	•	•		3.12	5.47

1 A計算に使用できない日射遮蔽物は表示していません 2 庇による補正係数の計算は取得日射量補正係数 f 値計算書を参照

#### 躯体の日射取得

方位	方位係数		部位	面積	熱貫流率	日射熱取得率	冷房期 日射熱取得	暖房期 日射熱取得
	冷房	暖房		Ai	Ui	i=0.034Ui	i· i·Ai	i· i·Ai
南	0.476	0.851	外壁A	33.92	0.357	0.012	0.196	0.351
i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	0.476	0.851	外気側浴室等基礎壁400以上	0.09	0.493	0.017	0.001	0.001
西	0.553	0.542	外壁A	32.06	0.357	0.012	0.215	0.211
	0.553	0.542	外気側玄関等基礎壁400以上	0.11	0.493	0.017	0.001	0.001
	0.335	0.284	外壁A	42.67	0.357	0.012	0.174	0.147
北	0.335	0.284	外気側玄関等基礎壁400以上	0.14	0.493	0.017	0.001	0.001
	0.335	0.284	外気側浴室等基礎壁400以上	0.09	0.493	0.017	0.001	0.000
東	0.468	0.540	外壁A	31.12	0.357	0.012	0.177	0.204
米	0.468	0.540	外気側浴室等基礎壁400以上	0.27	0.493	0.017	0.002	0.002
なし	1.000	1.000	屋根	6.69	0.117	0.004	0.027	0.027
なし	1.000	1.000	天井	45.96	0.117	0.004	0.183	0.183
			0.976	1.128				

#### 日射取得係数

外皮表面積 [ m´ ]		269.42
冷房期単位強度あたり日射取得合計 mc値	開口部の日射取得 + 躯体の日射取得	4.10
冷房期の外皮平均日射熱取得率 4値	日射取得合計 / 外皮表面積 × 100	1.5
暖房期単位強度あたり日射取得合計 m <sub>H</sub> 値	開口部の日射取得 + 躯体の日射取得	6.60

### (別添様式2-A・H25省エネ基準)

# 一次エネルギー消費量の評価書

# 1. 省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法による計算結果

(1)タイプ名称 ネイティブハウス・ゼロⅣ									
	主たる居室	└ その他	の居室	非原	居室	合計			
(2)床面積	31.68	m 21	.98 m²	48.2	0 m	101.86	m³		
(3)省エネ地域区分 /年間日射地域区分	4	地域	/ A	2	区分				
【(4)住宅の一次エネルギー消 (1戸当り)	費量 	- - 基準一次工 	ネルギー	·消費量	· : 設計一次コ	ニネルギー消費 	量		
暖房設備一次エネルギー消費	量	29,001	MJ/(戸・	年)	18,418	MJ/(戸·年)			
冷房設備一次エネルギー消費	量 	1,234	MJ/(戸・	年)	1,216	MJ/(戸·年)			
換気設備一次エネルギー消費	量 量	3,850	MJ/(戸・	年)	1,244	MJ/(戸·年)			
照明設備一次エネルギー消費	量 量	9,369	MJ/(戸・	年)	5,822	<u>?</u> MJ/(戸・年)			
給湯設備一次エネルギー消費	26,035	MJ/(戸・	年)	21,980	<b>)</b> MJ/(戸・年)				
合計		69,489	MJ/(戸・	年) ①	48,680	<b>)</b> MJ/(戸·年)	2		
(5)太陽光発電等による発電	量 <b>総発電量</b>				53,219	<b>M</b> J/(戸·年)	3		

### 2. エネルギー削減量、エネルギー削減率の計算結果(ゼロ・エネルギーの評価)

※ピンク色の欄の数値を様式3-①の(4)に転記してください。

基準エネ	基準エネルギー消費量			MJ/(戸•年)	4:1
		A (基本仕様)	20,809	MJ/(戸•年)	5:4-2
省エネ量	-	B(空気集熱式太陽熱利用)		MJ/(戸・年)	⑥:(添付資料4-1の計算結果を 転記)
	-	C (太陽光発電)	53,219	MJ/(戸•年)	7:3
		小計	74,028	MJ/(戸·年)	8:5+6+7
— 次	全体と	エネルギー消費量	-4,539	MJ/(戸•年)	9:4-8
等エのネ	しての 評価結	エネルギー消費削減量	74,028	MJ/(戸·年)	10 : 8
評ル 価ギ	果	 エネルギー削減率(R)	106.5	%	① : ⑩÷④×100
結  果消	太陽光 発電を	エネルギー消費削減量	20,809	MJ/(戸•年)	12:5+6
果消 費 量	除く評 価結果	 エネルギー削減率(R <sub>0</sub> )	29.9	%	① : ①÷④×100

注1)「1. 省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法による計算結果」には、別途計算した結果を転記してください。 なお、「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム((独)建築研究所ホームページで公開)」を使用して 計算を行った結果は、添付資料1として必ず提出してください。

注2)グレー及びピンクの欄は自動で計算されますので、入力は不要です。

### 省エネ基準 一次エネルギー消費量計算結果(住宅)

# 1. 住宅/住戸(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等

(1) 住宅/住戸(タイプ)の名称	ネイティブハウス・ゼロⅣ								
(2) 床面積	主たる居室	その他の居室	非居室	計					
	31.68m <sup>2</sup>	21.98m²	48.20 <b>m</b> ²	101.86	m <sup>‡</sup>				
(3) 省工ネ地域区分/年間日射地域区分	4地填	成(III地域) /	A2区分(年間の日射量	量が少なし	ハ地域)				
(4) 住宅/住戸(タイプ)の一次エネルギー	<u> </u> 消費量(1戸当り	J)							
	基準一	次エネルギー消費量	設計一次エネルギー	−消費量					
暖房設備一次エネルギー消費量		29001		18418					
冷房設備一次エネルギー消費量		1234							
換気設備一次エネルギー消費量		3850							
給湯設備一次エネルギー消費量		26035		21980					
照明設備一次エネルギー消費量		9369		5822					
その他の一次エネルギー消費量		20358		20358					
太陽光発電等による発電量 評価量	 			14084	!				
(参考値) 総発電量				53219					
合計	1	89847	2	54954	MJ/(戸•年)				
(6) 判定					結果				
基準一次エネルギー消費量	3 89.9	GJ/(戸・年) ①÷100	0かつ小数点第2位を切り上げ	3	) ≧ ④				
設計一次エネルギー消費量	<b>4</b> 55.0	-	達成						

本計算結果は、当該住宅が建設される地域区分及び設計内容に、一定の生活スケジュールに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。

#### 2. 当該特定住宅(住宅タイプ)の仕様

#### (1) 暖冷房仕様

外皮/設	備項目	外皮/設備の仕様
A. 外皮	単位温度差あたり の外皮熱損失量	119.1 W/K
717	単位日射強度あたり の日射熱取得量	冷房期: 3.91 暖房期: 6.16
	通風の利用	主居室:通風を利用しない その他の居室:通風を利用しない
	蓄熱の利用	蓄熱を利用しない
B. 暖房設備	運転方式	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに暖房設備機器または放熱 器を設置する
	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない
C. 公司訊供	│ │運転方式 │	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに冷房設備機器を設置する
冷房設備   	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない

Version: 1.14 作成日:2015/05/25 12:00:37

### (2) 換気仕様

設備項目	設備仕様
D.換気	壁付け式第二種換気設備または壁付け式第三種換気設備 比消費電力:0.07 W/(m³/h) 換気回数:0.5回/h
E.熱交換	熱交換型換気を採用しない

### (3) 給湯仕様

設備項目		設備仕様
F. 給湯設備	熱源機	ガス給湯機(JIS効率: 90%) ふろ給湯機(追焚あり)
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	配管	ヘッダー方式(ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)
	水栓	台所: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(節湯方式を採用しない) 浴室シャワー: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(小流量吐水機能) 洗面: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(節湯方式を採用しない)
	浴槽	高断熱浴槽を採用する
G. 太陽給湯		

# (4) 照明仕様

設備項目		設備仕様
H. 照明設備	主たる居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 多灯分散照明方式の採用:採用しない 調光が可能な制御:採用しない
	その他の居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 調光が可能な制御:採用しない
	非居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 人感センサー:採用する

### (5) 発電仕様

設備項目		設備仕様				
1. 太陽光	パネル面数	2面				
発電設備	*備 その1 システム容量:4.35kW 種類:結晶シリコン系 設置方式:屋根置き形パネル傾斜:20度 パネル方位:真南から東および西へ15度未満					
	その2	システム容量:2.61kW 種類:結晶シリコン系 設置方式:屋根置き形 パネル傾斜:20度 パネル方位:真南から東および西へ165度以上真北まで				
	その3	******				
	その4	******				
J.コージェ	ネレーションシステム	******				

### ネイティブハウス・ゼロ 邸 外皮平均熱貫流率計算書 (新潟地域型住宅協議会PDX Ver.3.31 Serial No.0556

#### 外皮平均熱貫流率

部位	断熱仕様		熱貫流率	温度差	外皮熱損失			
	四1 27 13 13	A[m²]	$U[W/m^2K]$	係数[-]	A•U•H[W/K]			
屋根	HGW24K 300mm	6.69	0.117	1.000	0.782			
天井	HGW24K 300mm	45.96	0.117	1.000	5.371			
外壁	HGW24K+ 120mm	139.77	0.357	1.000	49.918			
床	押出法PSF3種 100mm	33.54	0.318	0.700	7.464			
床B	押出法PSF3種 100mm	2.48	0.318	1.000	0.788			
玄関等の基礎	押出法PSF3種 0&50mm	6.21	-	-	3.775			
浴室等の基礎	押出法PSF3種 0&50mm	9.94	-	-	6.882			
玄関等基礎壁外気側	押出法PSF3種 0&50mm	0.25	0.493	1.000	0.123			
玄関等基礎壁床下側	押出法PSF3種 50mm	0.25	0.476	0.700	0.083			
浴室等基礎壁外気側	押出法PSF3種 0&50mm	0.46	0.493	1.000	0.224			
浴室等基礎壁床下側	押出法PSF3種 50mm	0.27	0.476	0.700	0.091			
開口部	-	23.60	-	1.000	43.560			
合計								
	外皮表面積			•	269.42			
	外皮平均熱貫流率				0.45			

#### 開口部の熱損失

#### : みなし仕様値 : 試験値 : 計算値 申請の場合、試験値は試験成績書を添付してください。JIS計算値は使用できません。

티무	方位 開口部の種類		内窓	断熱戸	熱貫流率 開口寸法(mm)			面積	熱損失
心与	기쁘	田口 ロロング生共	N®	图形以	U[W/m²K]	W(幅)	H(高)	A[m²]	U·A[W/K]
W1	南	樹脂3(YKK APW330) スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	なし	1.90	2,620	1,880	4.93	9.367
W2	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	370	0.63	1.071
W3	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
W4	南	樹脂3(YKK APW330) スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	なし	1.90	2,620	1,880	4.93	9.367
W5	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	640	1,370	0.88	1.496
W6	東	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	300	1,570	0.47	0.799
W7	東	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	300	1,570	0.47	0.799
W8	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
W9	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	1,370	2.32	3.944
W10	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	1,370	2.32	3.944
W11	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
D1	北	ドア等級H-5	全体計		2.33	1,000	2,330	2.33	5.429
			23.60	43.560					
		23.60	43.560						
		0.00	0.000						
		0.00	0.000						
	•		屋根面計		•			0.00	0.000

#### ・ガラス製品名とガラス仕様の対応

トリプル 1Ar1LowE16 EA: ガス入り三層複層1Low-Eガラス 日射取得型

QPEX Ver.3.31 Serial No.0556

#### 開口部の日射取得

記	方	方位係		ガラスの仕様		E	t	窓、		日射熱		∃射量	冷房期	暖房期
号	位	冷房	暖房	補正値	日射遮蔽物	庇高さ	庇の出	W(幅)	H(高)	取得率	補正	係数f	日射熱	日射熱
J	14	期	期	i	1	Y1[m]	Z[m]	X[m]	Y2[m]	o(Ki)	冷房期	暖房期	取得量	取得量
W1		0.437 0	0.815	スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	2.71	0.97	2.62	1.88	0.50	0.691	0.807	0.744	1.621
W2	南	0.437	0.815	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	3.48	0.97	1.69	0.37	0.67	0.691	0.807	0.127	0.278
W3	南	0.437	0.815	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	1.20	1.20	0.67	0.418	0.589	0.176	0.464
W4		0.437	0.815	スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	0.38	0.97	2.62	1.88	0.50	0.455	0.641	0.490	1.288
W5	南	0.437	0.815	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	0.64	1.37	0.67	0.430	0.612	0.111	0.294
W6	東	0.518	0.531	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	4.35	0.72	0.30	1.57	0.67	0.855	0.839	0.140	0.141
W <b>7</b>	東	0.518	0.531	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	4.35	0.72	0.30	1.57	0.67	0.855	0.839	0.140	0.141
W8	北	0.322 0	256	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	3.00	0.97	1.20	1.20	0.67	0.781	0.791	0.243	0.196
W9	北	0.322 0	0.256	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.29	0.97	1.69	1.37	0.67	0.555	0.573	0.278	0.228
W10	北	0.322 0	0.256	トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.29	0.97	1.69	1.37	0.67	0.555	0.573	0.278	0.228
W11	北	0.322 0	256	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	1.20	1.20	0.67	0.577	0.594	0.180	0.147
D1	北	0.322 0	0.256	玄関ドア				1.00	2.33	0.08			0.059	0.047
					計								2.96	5.07

A計算に使用できない日射遮蔽物は表示していません 2 庇による補正係数の計算は取得日射量補正係数 f 値計算書を参照

#### 躯体の日射取得

冷房期 暖房期 日射熱取得率 方位係数 部位 面積 熱貫流率 日射熱取得 方位 日射熱取得 冷房 暖房 Αi Иi i=0.034Ui i• i•Ai <u>i• i</u>•Ai 外壁A 33.92 0.357 0.012 0.180 0.336 0.437 0.815 南 0.437 0.815 外気側浴室等基礎壁400以上 0.493 0.017 0.001 0.001 0.09 0.357 0.012 0.187 0.205 0.481 0.527 外壁A 32.06 西 0.493 0.017 0.001 0.001 0.481 0.527 外気側玄関等基礎壁400以上 0.11 0.322 0.256 外壁A 42.67 0.357 0.012 0.167 0.133 0.493 0.017 0.001 0.001 北 0.322 0.256 外気側玄関等基礎壁400以上 0.14 0.000 0.322 0.256 外気側浴室等基礎壁400以上 0.493 0.017 0.000 0.09 0.357 0.201 0.518 0.531 外壁A 31.12 0.012 0.196 東 0.518 0.531 外気側浴室等基礎壁400以上 0.27 0.493 0.017 0.002 0.002 0.027 0.117 0.004 0.027 なし 1.000 1.000 屋根 6.69 0.117 0.004 なし 1.000 1.000 天井 45.96 0.183 0.183 0.944 1.089

#### 日射取得係数

外皮表面積 [ m ]		269.42
冷房期単位強度あたり日射取得合計 mc値	開口部の日射取得 + 躯体の日射取得	3.91
冷房期の外皮平均日射熱取得率 Д値	日射取得合計 / 外皮表面積 × 100	1.5
暖房期単位強度あたり日射取得合計 m <sub>H</sub> 値	開口部の日射取得 + 躯体の日射取得	6.16

### (別添様式2-A・H25省エネ基準)

# 一次エネルギー消費量の評価書

# 1. 省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法による計算結果

(1)タイプ名称	ネイティブハウス・ゼロ V							
	主たる居室	と その他	の居室	非居	室	合計		
(2)床面積	31.68	m 21	.98 m 4	48.20	) m	101.86	m²	
(3)省工ネ地域区分 /年間日射地域区分	5	地域	/ A	3	区分			
(4)住宅の一次エネルギー消 (1戸当り)	費量 	基準一次工	ネルギー消費	量 量 -	設計一次工	ネルギー消費 	量	
暖房設備一次エネルギー消費	19,934	MJ/(戸•年)		11,972	MJ/(戸•年)	]		
冷房設備一次エネルギー消費	量	1,319	MJ/(戸・年)		1,290	MJ/(戸·年)		
換気設備一次エネルギー消費	:量	3,850	MJ/(戸•年)		1,244	MJ/(戸・年)		
照明設備一次エネルギー消費	9,369	<b>M</b> J/(戸・年)		5,822	322 MJ/(戸·年)			
給湯設備一次エネルギー消費	25,942	MJ/(戸·年)		20,748	MJ/(戸·年)	$\left[ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \$		
合計		60,414	MJ/(戸•年)	1	41,076	MJ/(戸·年)	2	
(5)太陽光発電等による発電量	量 <b>総発電量</b>				57,921	MJ/(戸•年)	3	

# 2. エネルギー削減量、エネルギー削減率の計算結果(ゼロ・エネルギーの評価)

※ピンク色の欄の数値を様式3-①の(4)に転記してください。

基準エネルギー消費量			60,414	MJ/(戸•年)	4:1
		A (基本仕様)	19,338	MJ/(戸•年)	5:4-2
省エネ量	L	B(空気集熱式太陽熱利用)		MJ/(戸・年)	⑥:(添付資料4-1の計算結果を 転記)
自 <u>工</u> 个里		C (太陽光発電)	57,921	MJ/(戸•年)	⑦:③
		小計	77,259	MJ/(戸·年)	8:5+6+7
一次	全体と	エネルギー消費量	-16,845	MJ/(戸・年)	9:4-8
等エのネ	しての 評価結	エネルギー消費削減量	77,259	MJ/(戸・年)	10:8
評ル 価ギ	果		127.9	%	① : ⑩÷④×100
結  果消	太陽光 発電を	エネルギー消費削減量	19,338	MJ/(戸·年)	12:5+6
費量	除〈評 価結果	 エネルギー削減率(R <sub>0</sub> )	32.0	%	③: ②÷④×100

注1)「1. 省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法による計算結果」には、別途計算した結果を転記してください。 なお、「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム((独)建築研究所ホームページで公開)」を使用して 計算を行った結果は、添付資料1として必ず提出してください。

注2)グレー及びピンクの欄は自動で計算されますので、入力は不要です。

### 省エネ基準 一次エネルギー消費量計算結果(住宅)

# 1. 住宅/住戸(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等

(1) 住宅/住戸(タイプ)の名称	ネイティブハウス・ゼロV								
(2) 床面積	主たる居室	その他の居室	非居室	計					
	31.68m <sup>‡</sup>	21.98 <b>m</b> ²	48.20m²	101.86m²					
(3) 省工ネ地域区分/年間日射地域区分	5地域	(IVa地域) /	A3区分(年間の日射量)	が中程度	の地域)				
(4) 住宅/住戸(タイプ)の一次エネルギー	消費量(1戸当り	)							
	基準一	次エネルギー消費量	設計一次エネルギー	·消費量					
暖房設備一次エネルギー消費量		19934		11972					
冷房設備一次エネルギー消費量	· ·	1319		1290	MJ/(戸・年)				
換気設備一次エネルギー消費量	·	3850		1244					
給湯設備一次エネルギー消費量		25942		20748					
照明設備一次エネルギー消費量		9369		5822					
その他の一次エネルギー消費量	· ·		20358						
太陽光発電等による発電量 評価量				13458					
(参考値) 総発電量				57921					
合計	1	80771	2	47977	MJ/(戸•年)				
(6) 判定					結果				
基準一次エネルギー消費量	③ 80.8 GJ/(戸·年) ①÷1000かつ小数点第2位を切			3	≥ 4				
設計一次エネルギー消費量	48.0	④ 48.0 GJ/(戸・年) ②÷1000かつ小数点第2位を切り上げ							

本計算結果は、当該住宅が建設される地域区分及び設計内容に、一定の生活スケジュールに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。

#### 2. 当該特定住宅(住宅タイプ)の仕様

#### (1) 暖冷房仕様

外皮/設備	備項目	外皮/設備の仕様
A. 外皮	単位温度差あたり の外皮熱損失量	119.1 W/K
	単位日射強度あたり の日射熱取得量	冷房期: 4.36 暖房期: 7.3
	通風の利用	主居室:通風を利用しない その他の居室:通風を利用しない
	蓄熱の利用	蓄熱を利用しない
B. 暖房設備	運転方式	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに暖房設備機器または放熱 器を設置する
	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い)容量可変型コンプレッサー:搭載しない
C.		 
冷房設備	設備仕様	【主たる居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い) 容量可変型コンプレッサー:搭載しない 【その他の居室】ルームエアコンディショナー エネルギー消費効率の区分:区分(い) 容量可変型コンプレッサー:搭載しない

Version: 1.14 作成日:2015/05/25 14:47:54

### (2) 換気仕様

設備項目	設備仕様
D.換気	壁付け式第二種換気設備または壁付け式第三種換気設備 比消費電力:0.07 W/(m³/h) 換気回数:0.5回/h
E.熱交換	熱交換型換気を採用しない

### (3) 給湯仕様

設備項目		設備仕様
F. 給湯設備	熱源機	ガス給湯機(JIS効率: 90%) ふろ給湯機(追焚あり)
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	配管	ヘッダー方式(ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下)
	水栓	台所: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(節湯方式を採用しない) 浴室シャワー: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(小流量吐水機能) 洗面: 2バルブ水栓以外のその他の水栓(節湯方式を採用しない)
	浴槽	高断熱浴槽を採用する
G. 太陽給湯		

# (4) 照明仕様

設備項目		設備仕様						
H. 照明設備	主たる居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 多灯分散照明方式の採用:採用しない 調光が可能な制御:採用しない						
	その他の居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 調光が可能な制御:採用しない						
	非居室	白熱灯の使用:すべての機器において白熱灯を使用していない 人感センサー:採用する						

### (5) 発電仕様

設備項目		設備仕様				
1. 太陽光	パネル面数	2面				
発電設備	その1	システム容量:4.35kW 種類:結晶シリコン系 設置方式:屋根置き形 パネル傾斜:20度 パネル方位:真南から東および西へ15度未満				
	その2	システム容量:2.61kW 種類:結晶シリコン系 設置方式:屋根置き形 パネル傾斜:20度 パネル方位:真南から東および西へ165度以上真北まで				
	その3	******				
	その4	******				
J.コージェ	ネレーションシステム	******				

### ネイティブハウス・ゼロ 邸 外皮平均熱貫流率計算書 (新潟地域型住宅協議会PDX Ver.3.31 Serial No.0556

#### 外皮平均熱貫流率

部位	断熱仕様		熱貫流率	温度差	外皮熱損失			
	四1 27 13 13	A[m²]	$U[W/m^2K]$	係数[-]	A•U•H[W/K]			
屋根	HGW24K 300mm	6.69	0.117	1.000	0.782			
天井	HGW24K 300mm	45.96	0.117	1.000	5.371			
外壁	HGW24K+ 120mm	139.77	0.357	1.000	49.918			
床	押出法PSF3種 100mm	33.54	0.318	0.700	7.464			
床B	押出法PSF3種 100mm	2.48	0.318	1.000	0.788			
玄関等の基礎	押出法PSF3種 0&50mm	6.21	-	-	3.775			
浴室等の基礎	押出法PSF3種 0&50mm	9.94	-	-	6.882			
玄関等基礎壁外気側	押出法PSF3種 0&50mm	0.25	0.493	1.000	0.123			
玄関等基礎壁床下側	押出法PSF3種 50mm	0.25	0.476	0.700	0.083			
浴室等基礎壁外気側	押出法PSF3種 0&50mm	0.46	0.493	1.000	0.224			
浴室等基礎壁床下側	押出法PSF3種 50mm	0.27	0.476	0.700	0.091			
開口部	-	23.60	-	1.000	43.560			
合計								
	外皮表面積			•	269.42			
	外皮平均熱貫流率				0.45			

#### 開口部の熱損失

#### : みなし仕様値 : 試験値 : 計算値 申請の場合、試験値は試験成績書を添付してください。JIS計算値は使用できません。

티무	記号 方位 開口部の種類		開口部の種類 内窓 断熱戸		熱貫流率 開口寸法(mm)			面積	熱損失
心与	기쁘	田口 ロロング生共	内窓 	四月天代厂	U[W/m²K]	W(幅)	H(高)	A[m²]	U·A[W/K]
W1	南	樹脂3(YKK APW330) スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	なし	1.90	2,620	1,880	4.93	9.367
W2	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	370	0.63	1.071
W3	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
W4	南	樹脂3(YKK APW330) スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	なし	1.90	2,620	1,880	4.93	9.367
W5	南	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	640	1,370	0.88	1.496
W6	東	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	300	1,570	0.47	0.799
W7	東	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	300	1,570	0.47	0.799
W8	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
W9	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	1,370	2.32	3.944
W10	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,690	1,370	2.32	3.944
W11	北	樹脂4(YKK APW430) トリプル 1Ar1LowE16 EA	なし	なし	1.70	1,200	1,200	1.44	2.448
D1	北	ドア等級H-5			2.33	1,000	2,330	2.33	5.429
全体計									43.560
壁面A計									43.560
壁面B計									0.000
天井面計									0.000
	•		屋根面計		•			0.00	0.000

#### ・ガラス製品名とガラス仕様の対応

トリプル 1Ar1LowE16 EA: ガス入り三層複層1Low-Eガラス 日射取得型

QPEX Ver.3.31 Serial No.0556

#### 開口部の日射取得

記	方	方位係数	ガラスの仕様		E		窓		日射熱			冷房期	暖房期
号	位	冷房 暖房	補正値	日射遮蔽物	庇高さ	庇の出	₩(幅)	H(高)	取得率	補正	係数f	日射熱	日射熱
		期期	i	1	Y1[m]	Z[m]	X[m]	Y2[m]	o(Ki)	冷房期	暖房期	取得量	取得量
W1	南	0.472 0.983	スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	2.71	0.97	2.62	1.88	0.50	0.720	0.833	0.837	2.018
W2	歯	0.472 0.983	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	3.48	0.97	1.69	0.37	0.67	0.720	0.833	0.143	0.346
W3		0.472 0.983	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	1.20	1.20	0.67	0.451	0.644	0.206	0.612
W4	歯	0.472 0.983	スペーシア+LowE Ar13 日射取得型	なし	0.38	0.97	2.62	1.88	0.50	0.493	0.691	0.573	1.673
W5	南	0.472 0.983	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	0.64	1.37	0.67	0.465	0.666	0.129	0.386
W6		0.500 0.568	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	4.35	0.72	0.30	1.57	0.67	0.847	0.836	0.134	0.150
W7	東	0.500 0.568	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	4.35	0.72	0.30	1.57	0.67	0.847	0.836	0.134	0.150
W8	北	0.373 0.238	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	3.00	0.97	1.20	1.20	0.67	0.791	0.798	0.285	0.184
W9	六	0.373 0.238	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.29	0.97	1.69	1.37	0.67	0.557	0.583	0.323	0.216
W10	计	0.373 0.238	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.29	0.97	1.69	1.37	0.67	0.557	0.583	0.323	0.216
W11	北	0.373 0.238	トリフ゜ル 1Ar1LowE16 EA	なし	0.43	0.97	1.20	1.20	0.67	0.579	0.604	0.209	0.139
D1	北	0.373 0.238	玄関ドア				1.00	2.33	0.08			0.069	0.044
				計								3.36	6.13

1 A計算に使用できない日射遮蔽物は表示していません 2 庇による補正係数の計算は取得日射量補正係数 f 値計算書を参照

#### 躯体の日射取得

方位	方位係数		部位	面積	熱貫流率	日射熱取得率	冷房期 日射熱取得	暖房期 日射熱取得
	冷房	暖房		Αi	Ui	i=0.034Ui	i• i•Ai	i• i•Ai
南	0.472	0.983	外壁A	33.92	0.357	0.012	0.194	0.405
半	0.472	0.983	外気側浴室等基礎壁400以上	0.09	0.493	0.017	0.001	0.001
西	0.518	0.538	外壁A	32.06	0.357	0.012	0.202	0.209
	0.518	0.538	外気側玄関等基礎壁400以上	0.11	0.493	0.017	0.001	0.001
北	0.373	0.238	外壁A	42.67	0.357	0.012	0.193	0.123
	0.373	0.238	外気側玄関等基礎壁400以上	0.14	0.493	0.017	0.001	0.001
	0.373	0.238	外気側浴室等基礎壁400以上	0.09	0.493	0.017	0.001	0.000
東	0.500	0.568	外壁A	31.12	0.357	0.012	0.189	0.215
果	0.500	0.568	外気側浴室等基礎壁400以上	0.27	0.493	0.017	0.002	0.003
なし	1.000	1.000	屋根	6.69	0.117	0.004	0.027	0.027
なし	1.000	1.000	天井	45.96	0.117	0.004	0.183	0.183
				0.993	1.168			

#### 日射取得係数

外皮表面積 [ m ]		269.42
冷房期単位強度あたり日射取得合計 mc値	開口部の日射取得 + 躯体の日射取得	4.36
冷房期の外皮平均日射熱取得率 Д値	日射取得合計 / 外皮表面積 × 100	1.6
暖房期単位強度あたり日射取得合計 m <sub>H</sub> 値	開口部の日射取得 + 躯体の日射取得	7.30

### 高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅) 提案住宅の概要

グループ名 新潟地域型住宅協議会

- ※口は該当するものを■として選択してください。
- ※供給予定の断熱地域区分ごとに、適宜名称をつけ、必要事項を記載してください。
- ※供給予定がある断熱地域区分ごとに、モデルプラン等でゼロ・エネルギー評価を行い、記載してください。 なお、BELS認証で行う予定のグループは別添根拠の提出は不要です。

#### (1)供給計画の概要

地域	タイプ名称	供給戸数 (予定)		区分 (いずれか一つを選択)			事業形態 (いずれか一つを選択)		
区分	(それぞれ適宜名称をつけてください)			新築 のみ	改修 のみ	新築又 は改修	請負	建売	請負又 は建売
1			戸						
2			戸						
3	ネイティブハウス・ゼロⅢ	1	戸						
4	ネイティブハウス・ゼロ Ⅱ	3	戸						
5	ネイティブハウス・ゼロ I	3	戸						
6			戸						
7			戸						
8			戸						
合計		7	戸						

(2)ゼロ・エネルギー評価方法	※応募にあたり評価方法はいずれか一つに統一していただきます。
(2)ハロ・エネルキー評訓カ法	- 以が奉にのたり評価力法はいりんかーフに統一していただまり。

評価	
方法	

□ 平成28年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法

■ 平成25年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法

#### (3)モデルプランによるゼロ・エネルギー評価結果

	提案種別		外皮 エネルギー 削減率		主な省エネルギー手法						
地域区分	1) BELS認 証による 評価	2) 評価委 員会に よる評 価	外皮平 均熱率 UA (W/㎡・ K)	全体 R (%)	太陽光 発電 を除く R <sub>o</sub> (%)	太陽光 発電	容量 (kW)	太陽熱 利用給 湯設備	空気集 熱式太 陽熱利 用システ ム	コージェ ネレー ション	既定の評価に 含まれないもの (記述)
1											
2											
3			0.45	105.7	29.1	•	6.96				HEMS
4			0.45	106.5	29.9	•	6.96				HEMS
5			0.45	127.9	32.0	•	6.96				HEMS
6					K		ー の 米h /	古いし			
7						\ <u> </u>	この数( るよう)				
8							さい。				

注1)応募にあたっては、エネルギー削減率(全体(R))が100%以上となることが必要です。

注2)提案種別は、公募要領3. 1. 3に記載の概ねゼロとなる方法のいずれにて申請するのか、該当するものを選択してください。

注3)エネルギー削減率は、別添様式や参考様式を記載の上、該当欄の値を転記してください。

注4)「2)評価委員会が認める住宅として申請する場合」は、「主な省エネルギー手法」の記述欄に記載してください。